

ひきこもり、8050家庭、ゴミ屋敷、生活困窮、子どもの貧困…

【深まる社会的孤立】につながり続ける支援を！

伴走型支援を知るための研修会

ばんそうがたしえん

2024年3月16日(土)

時間 13:30~16:30
(受付13:00~)(定員80名)

参加費 1,000円 (当日、受付にてお支払い下さい。)

場所 **新潟ユニゾンプラザ**
4階 大会議室

新潟市中央区上所2-2-2 TEL 025-281-5511

おすすめ
図書



第1部

基調講演

来県決定！



伴走型支援 (有斐閣)

(2,000円+税)

谷口仁史氏の『アウトリーチと伴走型支援』が収録されています。

たにぐち ひとし

講師 **谷口仁史氏**

認定NPO法人スチューデント・サポート・フェイス代表理事。大学在学中から不登校、ひきこもり、非行など、自立に際して困難を抱える子ども・若者のアウトリーチ（訪問支援）に取り組む。近年は公的委員を歴任。生活困窮者自立支援法に係る「社会保障審議会特別部会」、子ども・若者育成支援推進法に係る「子ども・若者支援育成のための有識者会議」等の政府系委員を務め、全国的な取組にも貢献している。

プロフェッショナル
仕事の流儀

にも出演。
(2015年8月放送：NHK)

第2部

伴走型支援実践者の パネルディスカッション

新潟で活躍する3名の伴走型支援士（一社：日本伴走型支援協会）



コーディネーター
NPO法人 新潟ねっと
村山 賢氏



パネリスト
NPO法人 eばしょ結屋
鈴木 景子氏



パネリスト
西区社会福祉協議会
田中 理絵氏



パネリスト
新潟市地域包括支援
センターふなえ
久保田 勇介氏

オブザーバーに講師の谷口仁史氏を迎え、新潟で活躍する3名の伴走型支援士から実践報告をして頂きます。「支える側」と「支えられる側」の乗り越え方やつながり続けること、「本人主体の尊重」など伴走型支援の実際を学ぶ時間になりたいと思います。

お問い合わせ

(公社) 新潟県社会福祉士会事務局
〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2
新潟ユニゾンプラザ3階
TEL 025-281-5502 FAX 025-281-5504



生活・更生保護・児童家庭支援班研修会

研修申込は左のQRコードから
お願いします。

申込締め切り 2024年3月10日